



第29回 テクノセミナー

エンジニア育成とロボット

～ロボットは数学、物理学、工学の集大成～

主催 公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
後援 公益財団法人 横浜企業経営支援財団

近年のロボット技術の進化と、応用範囲の拡大には目を見張るものがあります。製造現場での効率化はもちろんのこと、人を楽しませたり助けるロボットや、人が接近困難であったり危険な場所での作業や調査を行う応用も増えてきました。

一方でロボットは、数学・物理学・工学分野における英知の集大成です。ゆえにロボットの利用や開発を通じて、それらが実践的に体得できると期待できます。

今回はSTEM教育^{*}も視野に入れ、ロボットを介したエンジニア育成について講演いただきます。エンジニア活躍の現場や教育現場において、新たな人材開発の可能性を見出すきっかけとなれば幸甚です。

^{*}Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の各教育分野を総称する語

開催日：2022年**3月16日(水)** 13:30～16:50 (受付開始13:00)

会場：(1) 波止場会館 (5F 多目的ホール) (定員 50名)
(2) Web 受講 (定員100名)

参加費：一般の方等：**無料**

技術士の方：参加費を頂きます (詳しくは裏面をご覧ください)

＜講演会＞ 13:30～16:50



なぜいまエンジニア育成とロボットなのか

ロボット技術と現在の応用分野を概観し、ロボコンチームへの取材も含め、ロボット利用と開発が理論的、実践的な技術力を持つエンジニア育成に適していることを解説します。

脇本半導体応用技術士事務所 所長 技術士(情報工学) 脇本 康裕氏



ロボットに関わることと学びの可能性

大学での教育や研究活動、さまざまな学外活動等、教育現場の「今」を紹介すると共に、ロボットを通じた学びの可能性を解説します。

千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 先川原 正浩氏



イスラエルでのロボットを用いたSTEM教育

イスラエルで国家プロジェクトとして進められているロボットを用いたSTEM教育について具体的な事例を紹介し、国内への導入可能性を解説します。

株式会社ひけしや モバイル開発ユニット 小林 勇輝氏

■講演会参加費

一般・学生、官公庁・関連団体、商工会議所、日本技術士会神奈川県支部協賛団体

：無料

技術士：日本技術士会 正会員・準会員：2,000円

未入会技術士：3,000円

■申込方法：いずれかの方法でお申込みください。

①一般の方等・未入会技術士：

- ・日本技術士会HPの一般向けCPD行事案内から

<https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php/#month03>

- ・**Googleフォーム**で申込（右のQRコードから申し込めます）

<https://forms.gle/bKPEpPkhAi3WyDmw9>

②日本技術士会の会員：

- ・日本技術士会HPの新CPD行事申込から

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

一般の方
未入会技術士の方
お申込みはこちら



■参加費支払い方法

- ・新CPD行事申込で申し込んだ方：会場参加→会場支払い、Web参加→会費請求時一括支払い
- ・その他の方法で申し込んだ方：事前振り込み（後日メールにてご案内）

参加申込書に記載いただいた個人情報はテクノセミナーの運営のみに利用させていただきます。

■申込締切日：2022年3月10日（定員になり次第締め切り）

■問合せ先：日本技術士会神奈川県支部 TEL：045-210-0337

■会場アクセス

- ・みなとみらい線 日本大通り駅より徒歩5分
- ・JR根岸線 関内駅より徒歩15分

